昭和４６年開校
平成25年CS指定

野火止小だより

学校地域教育目標
考え学ぶ子　仲よくする子　たくましい子　地域を愛する子
野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです

めざす学校像
-全ての児童が確実に伸びる学校-

４月号　令和８年４月８日
新座市立野火止小学校
児童数 534 名・学級数 21 学級
住所　新座市野火止 4-9-1
TEL 048-477-1211

４月の生活目標
元気よくあいさつや返事をしよう
○4つの言葉を大切に
・はい　・ありがとう
・おはよう・ごめんなさい

合言葉は『のびのび＋プラス』！



校長　若林　寿

この４月から、前任の丹代 円校長に代わり野火止小学校に着任いたしました若林寿でございます。どうぞよろしくお願いいたします。新座市の教員となって 26 年目になります。その内の６年間は、文部科学大臣による派遣教員の委嘱を受け、ドイツのデュッセルドルフ日本人学校で教諭として３年間、米国のシカゴ日本人学校で教頭として３年間、勤務していました。日本人学校では、広く現地や日本人コミュニティーと連携したグローバルな教育活動を展開してきました。経験を生かし、野火止小でもここでしかできない特色ある教育活動にチャレンジしていきたいと思っています。

さて、本日、70 名の新入生を迎え、児童数 534 名で令和８年度のスタートを切りました。本校は創立 56年目、これまで諸先輩方や地域の皆様に育まれてきた伝統を大切にして、新たな野火止小学校の歴史を創ってまいります。子供たちは、縁あって同じ土地・地域で暮らし、同じ学校に通っています。ここでしかできない貴重な経験を今後の彼らの人生に深く位置付けていく取り組みとして、授業や行事をとらえ、臨んでいきたいと思います。また、子供たちの健やかな成長は学校だけでは成り立ちません。保護者の愛情溢れる関わりが子供たちの心の安定となります。地域の方々との関わりが子供たちの心に潤いをもたらします。ある人から教えてもらったことが力となる、ある人から褒めてもらったことが自信となる、ある人から励ましてもらったことが希望となる、そのようなことが学びの動機、意欲、定着となり、地域・自国への誇りを持ったグローバルな社会で活躍する人材の育成へと繋がっていくと信じています。

地域とともに豊かな学びを創造し、
地域の絆を深める学校
コミュニティ・スクール野火止小

引き続き、地域・保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

始業式・入学式で子供たちに『のびのび＋プラス』という合言葉を伝えました。この言葉は、ウェル ビーイングに向かうための４つの因子「ありがとう」「ありのまま」「なんとかなる」「やってみよう」からヒントを得てつくったものです。子どもたちが安心できる環境の中で幸せを感じ、『のびのび』と色々なことに取り組み、好きなことをみつけ、個性や得意を伸ばして(『＋プラス』)いける学校にしていきたいという思いが込められているものです。これは、子供たち自身、そして教職員の教育活動のバロメーターとなるものでもあると考えています。

【チーム担任制（学年担任制）の推進】
子どもたち一人ひとりが、自分のよさを最大限に発揮することができるように、学年の担任全員で、子どもの学びに関わる取組「チーム担任制」(学年担任制)を推進していきます。学年内教科担任、合同授業、交換授業、多様な集団編成、学年合同保護者会等を学年の発達段階や状況に応じて展開していきます。また、必要に応じて年度・学期の途中でも体制を変更し、より有効なものにしていきます。また、『チーム担任制ですので、学級担任以外にもお気軽にご相談ください。』